

復習と進度確認

田中重人 (東北大学文学部准教授)

[テーマ] ここまでの授業内容について復習と小テスト

1 進度確認課題

ここまでの授業内容について筆記試験。持ち込み可。

ISTU から問題 Word ファイルをダウンロードし、解答を記入して提出。

2 復習事項

2.1 SPSS の操作

- データエディタにおける「変数ビュー」の使いかた
- 「欠損値」(missing value) とは何か
- シンタックス (syntax) とは何か
- 変数値の再割り当ての方法
- グループに分割する方法
- 度数分布表における「パーセント」と「有効パーセント」のちがい
- 度数分布表における「累積パーセント」の利用法
- 中央値、四分位、パーセンタイルの求め方

2.2 統計分析の基礎など

- 尺度水準とは何か。それはなぜ重要か。
- 「記述統計」と「推測統計」
- 「母集団」(population) と「標本」(sample)
- Excel による棒グラフ、帯グラフ、折れ線グラフの書きかた

2.3 クロス表

- 「行」「列」「セル」「周辺度数」
- 「行%」と「列%」の使い分け
- 「独立」とはどういう意味か
- 期待度数と残差の計算方法
- ϕ , V , χ^2 の計算方法
- クロス表をグラフにするときは、どのような種類のグラフが適切か
- 分析結果を表にするときの一般的な書式

3 課題 (提出不要)

教科書 pp. 42-52 を読んで、「中央値」「四分位偏差」「平均」「標準偏差」の計算方法を理解する。

特に、表 2-1 (p. 48) で何が計算されているかを考えること。